

令和元年10月23日

「第2回森林づくり塾」を実施しました。

10月19日(土)、北見市端野町の国有林「オホーツクの森」で北見市民及び近隣から8名の参加により、常呂川森林ふれあい推進センター主催の「第2回森林づくり塾」が行われました。

この催しは、開拓当時の100年前の森林（広葉樹と針葉樹が適度に混じった、いろいろな木や草の種類がいっぱいある森林）を作るために植樹や保育などの森林づくりを「オホーツクの森」で森林ボランティア等の方々の手を借りながら行ってきているものです。

今年度1回目の森林づくり塾は、6月に今まで育ててきた樹木の下草刈り等を行いました。

今回2回目は、自然再生モデル事業地において長年の風雪などで枯れてしまった植栽木の補植と北見市小泉の「樹薬種苗」を見学し苗木がどのように作られるかを学びました。

当日は、天候が気になりましたが、午前中無事に11本のミズナラの苗木（約樹高1～2m）を植えることが出来ました。参加者からは、「思っていた以上に作業が大変でした。」「来年からの成長が楽しみです。」等、午後からの苗畑では、「種や挿し木から苗木づくりの大変さなどを改めて実感しました。」の声がありました。





問い合わせ先

090-8588

北見市北斗町3丁目11-3

常呂川森林ふれあい推進センター

TEL 0157-23-2960 (平日の8:15~17:00まで)

FAX 0157-26-2144

担当：南、磯野

※写真データが必要であればご連絡ください